



木村 祐仁 隊員

「鳥獣被害対策は木村へ」
自然が豊かな那須町には、さまざまな野生鳥獣が生息しており、鳥獣の農作物への被害が多数報告されています。このことから私は、野生鳥獣などからの被害対策を行っています。

生まれも育ちも東京都葛飾区の下町で、自然が少ない場所から那須町にやってきました。鳥獣に関わるきっかけが、『ジビエ』で食品ロスを改善したいという思いから狩猟の世界に飛び込みました。現在は、ジビエの業務より先に「鳥獣被害をどうにかしなければ」という思いで活動をしています。主な活動として

- ・鳥獣被害現場での対策
- ・荒れた竹林などの整備
- ・鳥獣被害に関する啓発活動
- ・集落や団体での鳥獣被害対策組織の伝い

など鳥獣に関することは何でもやって



鳥獣の住処になっている竹林を整備中

いきます。町のお医者さんのように鳥獣のことで困ったら木村にと、言ってもらえることを目指して日々の活動に取り組みます。
また、ジビエの出荷制限が解除された際には、ジビエの啓発なども行っていきたいと思っています。

■転入前自治体

千葉県柏市

■活動開始年月

令和5年9月

■活動場所

農林振興課、芦野事務所

■テーマ

鳥獣被害対策

■趣味

和太鼓、歴史巡り



尾崎 真弥 隊員

那須町に来て早くも1年と半年が過ぎようとしています。入隊してすぐに開催された県内協力隊サロンで知ったパンフレット製作を参考にふるさと納税事業者紹介MAPも第3弾が完成。

また、第1弾・第2弾のアップデーも行っています。ふるさと納税はまだ宿泊利用券への依存度が高い状態が続いているので、自分なりの施策が打ち出せたらいいと考えています。町民の皆さんも町外の友人に那須町のふるさと納税をそれとなくすすめてください。

卒隊後の定住を見据えた動きとしては、伊王野にある空き店舗となった国道294号沿いのお菓子屋の改修やカレー焼きの機材購入、そして商品試作を始めました。まだ販売はできていませんが、イベントでの無料配布やアンケートに答えて全額キャッシュバックといった形で皆さんにお披露目できればと考えています。店舗がとても広いので、自身の販売スペース以外は共同



購入したカレー焼き機を準備しています

利用者の店舗スペースとして、地域住民が集まれるコミュニティスペースにしていきます。完成した際は是非足を運んでください。カレー焼きを焼いて待っています。

地元の福岡県で親しまれていて、細長い形をしたもちもちの生地で挟んで焼き上げます。

■転入前自治体

福岡県北九州市

■活動開始年月

令和5年12月

■活動場所

企画政策課、伊王野(元菊地商店)

■テーマ

ふるさと納税の推進

■趣味

ゲーム、ドライブ